



2024年の締めくくり (校長メッセージ)

明日から冬休みに入りますが、体調管理に十分気をつけ、安心・安全な生活を続けてほしいと思います。

【1年生】は、中学校の生活にも慣れ、勉強や学校行事などのさまざまな活動に挑戦(チャレンジ)を重ねていると思います。授業への集中も増してきています。これからも前向きなその取組を続け、力を高めていきましょう。

【2年生】は、各分野で3年生からのバトンを徐々に受け継ぎ、浅江中のリーダーとしての自覚ある行動が芽生えてきています。これからも、自分らしく、2年生らしく、新しい風を吹かせながら、より良い取組に繋げていきましょう。

【3年生】は、いよいよ進路への準備が本格的になってきました。将来のことを考える機会はそう多くはありません。「迷うことや苦しいこと」にぶつかるかもしれませんが、自分を信じて、後悔のないように取り組みましょう。そして、全員の努力や希望が叶うことを切に願っています。

さて、12月12日(木)に、宮城県から齋藤先生をお招きして、防災学習や講演を行っていただきました。たくさんの知識や知恵、想いに触れる中、このような言葉がありました。

生徒を育てるのは 生徒である 教師を育てるのも 生徒である 学校をつくるのは 生徒である

みなさんのもつ力は、間違いなく無限です。また、自分だけでなく、多くの人にも影響を与え、その可能性は計り知れません。

★自分を信じて、仲間を信じて動いていくこと。

★身の回りのこと、光市のこと、さらには、日本・世界の状況を自分事として捉え・考え・行動につなげていくこと。

この積み重ねが、実は、「理想」の学校、さらには社会を創っていきます。

明日からの冬休みの期間、ゆっくりとした時間の中で、心も体もしっかりとリフレッシュするとともに、自分の力や可能性に自信をもって、みなさんのエージェンシー(気づき・考え・行動する力)をさらに高めてもらいたいと思います。

1月8日(水)には、より逞しく成長したみなさんと、互いに笑顔で会えることを楽しみにしながら、私からのメッセージを閉じたいと思います。みなさん、どうぞ良いお年を!

全校クラスマッチ!!

昨年の生徒会役員選挙の立会演説会で、現生徒会長の長谷川さんが公約のひとつに掲げた「全校クラスマッチ」が、今日実現しました。10月の文化祭を終え、これまでの取組を執行部で振り返る中で、「会長の公約を最後に実行しよう!!」という機運が高まり、一気に実施に向けた具体化が進みました。

この企画で生徒会が大切にしたのは、「だれもが楽しむことができる時間と空間をつくること」です。そこで考えられたのが、体育的種目2つと文化的種目2つの設定です。多様性の社会……と言われる現在ですが、生徒会執行部は、しっかり現在の社会の流れ、方向性をつかみながら、誰もが参加できる生徒会活動を考え、実行しています。本日の全校クラスマッチの様子は、ぜひお子様からお聞きください。



ドッチビー



卓球



トランプ・イントロクイズ



百人一首・キャップ積み